

定期コンテナ航路の拡充等を促進するための
港湾施設使用料の減免及び入港料の免除に関する要綱

第1 趣旨

この要綱は、酒田港における定期コンテナ航路の拡充及び貨物取扱の拡大を促進することを目的として、定期コンテナ航路及び新規取扱貨物に係る港湾施設使用料の減免及び入港料の免除（以下「港湾施設使用料の減免等」という。）を行うため、山形県港湾施設管理条例（昭和 51 年 3 月県条例第 29 号。以下「条例」という。）及び山形県港湾施設管理条例の施行等に関する規則（昭和 51 年 5 月県条例第 36 号。以下「規則」という。）に定めるもののほか必要な事項を定めるものとする。

第2 減免等の適用対象

港湾施設使用料の減免等は、酒田港と特定の港湾との間を定期的に運航する船舶のうち、次の各号に掲げるもの及び当該船舶の利用荷主に適用する。

- (1) 令和 6 年 8 月 1 日において月 2 回以上の頻度で運航されているコンテナ船（令和 9 年 7 月 31 日までの運航に供されるものに限る。）
- (2) 令和 6 年 8 月 1 日から令和 9 年 7 月 31 日までの間において、月 2 回以上の頻度で新たに運航を開始するコンテナ船（運航を開始する日から 3 年以内の運航に供されるものに限る。）
- (3) 令和 6 年 10 月 1 日から令和 9 年 7 月 31 日までの間において、月 1 回以上の頻度で新たに運航を開始するコンテナ船及びバルク船（運航を開始する日から 1 年以内の運航に供されるものに限り、前号の規定に該当するものを除く。）

第3 減免等の内容

(1) 港湾施設使用料の減免

次の表の中欄に掲げる施設について、同表右欄に掲げる率

減免対象施設（公共施設に限る）	減免率
岸 壁	2 分の 1
軌道走行式荷役機械	3 分の 1
移動式荷役機械	3 分の 1
荷さばき地	2 分の 1
大浜ふ頭上屋	2 分の 1
野積場	2 分の 1

(2) 入港料の免除

次の各号の回数が偶数回目であるもの

- ア 第2(1)の船舶 令和6年8月1日以降の酒田港への入港回数
- イ 第2(2)の船舶 運航を開始する日以降の酒田港への入港回数
- ウ 第2(3)の船舶 令和7年4月1日以降の酒田港への入港回数

第4 減免等のための手続き

(1) 港湾施設使用料

- ア 第3(1)の減免を受けようとする者は、規則第22条の規定により、使用料・占用料等減免申請書（別記様式第17号）及び酒田港と特定の港湾との間を月数回以上の頻度で定期的に運航されることが確認できる書類を提出するものとする。
- イ 知事は、減免申請書が提出されたときは、第2及び第3(1)に該当する場合、条例第17条第3号の規定により、使用料を減免するものとする。

(2) 入港料

- ア 第3(2)の免除を受けようとする者は、入港料免除対象船舶承認申請書（様式第1号）及び酒田港と特定の港湾との間を月数回以上の頻度で定期的に運航されることが確認できる書類を提出するものとする。
- イ 知事は、免除対象船舶承認申請書が提出されたときは、第2及び第3(2)に該当する場合、条例第19条第1項第6号に該当する船舶として、入港料を免除するものとする。

附 則

- 1 この要綱は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 国際定期コンテナ航路の拡充を促進するための港湾使用料の減免に関する要綱（平成20年5月9日施行）は廃止する。

附 則

- 1 この要綱は、平成21年8月1日から施行する。
- 2 平成21年7月31日までに酒田港に入港した国際定期コンテナ船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要綱は、平成24年8月1日から施行する。
- 2 平成24年7月31日までに酒田港に入港した国際定期コンテナ船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要綱は、平成 27 年 8 月 1 日から施行する。
- 2 平成 27 年 7 月 31 日までに酒田港に入港した国際定期コンテナ船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要綱は、平成 30 年 8 月 1 日から施行する。
- 2 平成 30 年 7 月 31 日までに酒田港に入港した国際定期コンテナ船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要綱は、令和 3 年 8 月 1 日から施行する。
- 2 令和 3 年 7 月 31 日までに酒田港に入港した国際定期コンテナ船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要綱は、令和 5 年 6 月 1 日から施行する。
- 2 令和 5 年 5 月 31 日までに酒田港に入港した国際定期コンテナ船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要綱は、令和 6 年 8 月 1 日から施行する。
- 2 令和 6 年 7 月 31 日までに酒田港に入港した定期コンテナ船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この要綱は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 令和 7 年 3 月 31 日までに酒田港に入港したコンテナ船及びバルク船に係る港湾施設使用料の減免等については、なお従前の例による。

(様式第 1 号)

年 月 日

殿

申請者

住所又は所在地

氏名又は

名称及び代表者氏名

入港料免除対象船舶承認申請書

山形県港湾施設管理条例第 19 条第 6 号に該当する船舶として、下記の船舶の入港料を免除くださるよう申請します。

記

1 船 名

2 総トン数

3 入港（予定）日

4 免除される入港料の額

5 申請の理由